



2020年はここに注目!

見逃したら10年後? 20年後?
今年も宇宙の世界は見どころいっぱい!

6月21日(日) 部分日食

いちばん欠けるのは、午後5時10分

5:10 の形

欠け始め 午後4時9分
欠け終わり 午後6時6分

太陽を直接見ると失明のキケンがあるので、日食メガネや遮光板など専用の道具を使って観察しよう!

日食メガネ、遮光板、~~紙~~敷き、肉眼、サングラス

※ 次回の焼津で見える日食は10年後の2030年6月1日!

木星・土星(8月中旬~9月中旬)

今年は20年ぶりに木星と土星が並び、見つけやすいです。夏休みに望遠鏡で見てみよう!

8月下旬午後8時ごろ 南

いちばん星・金星(5月ごろまで)

夕焼けの中に“いちばん星”の金星が輝いています。

2月28日(金)午後7時ごろ

細い月と金星が並ぶよ!

2020年3月 4月 5月ごろ
地球と金星が近いき細く大きく見えるよ

望遠鏡で見る金星は月のように欠けていて、日がたつにつれ、形と大きさが変化するよ! 今年のおススメは5月と7月。金星が細く大きく見えるようになるよ!!

昼間の「天文台見学会(無料)」に参加しよう!

火星接近(10月上旬)

火星と地球が近くなり明るく見え、望遠鏡では大きく見えるようになります。

次に火星が今年と同じくらいの大きさに見えるのは、2033年だよ! 夜の星空鏡望遠鏡に参加しよう!

10月6日(火)午後8時ごろ 東

2020年注目の流星群

ピーク予想日	名前	見え方/数
8月12日(水)	ペルセウス座流星群	普通/40個
10月21日(水)	オリオン座流星群	良/20個
12月14日(月)	ふたご座流星群	良/60個

今年流星群の当たり年。ピークの前後数日間、流れ星が多く流れます。大人の人と一っしょに流れ星を数えてみよう!

※表の数字は、星がきれに見える場所でピークのころの1時間 空全体に落ちる数です。

※原稿にある星図はすべてステラナビゲーターで作成しました。